

教材事例書式

教材教具名 カラーキャップ	教科(算数)	
		
教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等		
1 ねらい	1対1対応、色の弁別、手指の巧緻性を高める	
2 発達段階	操作することを通して数や量を認識する時期	
3 使い方	2色のカラーキャップを使って色の弁別をする。 仕切りのある入れ物にカラーキャップを入れる。	
児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)		
<p>キャップの中に小石を入れて振ると音がするようにした。 口に入りにくい大きさであるが、注意は必要である。 はじめは2色で行うようにしたが、3色、4色と増やしていくこともできる。</p>		